

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 西 区 ] 3款 2項 1目 自主企画事業費 (単位：千円)

計画書頁	事業名	令和5年度		令和4年度		増△減(5-4)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	区庁舎・区民利用施設環境整備事業	5,631	5,631	6,109	6,109	△ 478	△ 478	
2	サービス改善推進事業	2,605	2,594	1,803	1,792	802	802	
3	広報充実事業	3,161	3,161	3,376	3,376	△ 215	△ 215	
4	地域連携推進・回遊性向上事業【重】	6,393	6,393	7,127	7,127	△ 734	△ 734	
5	商店街及び「まち」のにぎわい創出事業【重】	3,029	3,029	2,783	2,783	246	246	
6	西区の緑化と地域のつながり形成推進事業	2,383	2,383	2,403	2,403	△ 20	△ 20	
7	区制80周年記念事業	2,000	2,000	0	0	2,000	2,000	
8	西区民まつり事業	6,007	6,007	6,007	6,007	0	0	
9	ふるさと西区魅力発信事業	4,790	4,790	4,818	4,818	△ 28	△ 28	
10	西区ヨコハマ3R夢推進事業	2,909	2,909	2,858	2,858	51	51	
11	地域活動事業	3,480	3,480	2,632	2,632	848	848	
12	交通安全事業	6,440	6,440	6,518	6,518	△ 78	△ 78	
13	地域防災活動推進事業【重】	12,503	12,503	12,503	12,503	0	0	
14	安心して暮らせるまちづくり推進事業	1,980	1,980	1,987	1,987	△ 7	△ 7	
15	地域文化振興事業	500	500	500	500	0	0	
16	読書活動推進事業	1,794	1,794	1,986	1,986	△ 192	△ 192	
17	スポーツ振興事業	3,244	3,244	3,245	3,245	△ 1	△ 1	
18	区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業	1,166	1,166	3,000	3,000	△ 1,834	△ 1,834	

19	西区「学び・つながり」支援事業	1,830	1,830	2,199	2,199	△ 369	△ 369
20	地域の力を生かしたスクールサポート事業	1,574	1,574	1,555	1,555	19	19
21	区役所キッズスペース等運営事業	5,014	5,014	4,910	4,910	104	104
22	地域子育てサロン運営支援事業	313	313	313	313	0	0
23	西区で子育て学び隊事業	3,433	3,433	3,428	3,428	5	5
24	西区の保育施設つながり事業	649	641	697	689	△ 48	△ 48
25	女性と子どものための相談支援強化事業	517	517	517	517	0	0
26	健康づくり応援事業	1,909	1,909	1,720	1,720	189	189
27	西区ふれあい福祉推進事業	3,059	3,059	3,135	3,135	△ 76	△ 76
28	高齢者あんしん生活サポート事業	3,095	3,095	2,938	2,938	157	157
29	障害のある人も住みやすいまちづくり事業	4,060	1,198	4,356	1,494	△ 296	△ 296
30	「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進【重】	2,332	2,332	2,393	2,393	△ 61	△ 61
31	食中毒・感染症予防対策事業	1,212	1,212	1,117	1,117	95	95
	計	99,012	96,131	98,933	96,052	79	79

# 令和5年度 事業計画書

事業区課	西区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費	1	目	枝番号	前年度事業名称	区庁舎・区民利用施設環境整備事業
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	区庁舎・区民利用施設環境整備事業		政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	5,631					5,631	
令和4年度	6,109					6,109	
増△減	△478	0	0	0	0	△478	

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	6,375	6,375	6,375	6,111	6,111	6,111	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109
市債+一般財源	6,375	6,375	6,375	6,111	6,111	6,111	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	6,109	
決算	13,516	13,516	13,516	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	
市債+一般財源	13,516	13,516	13,516	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	20,648	

事業概要	築50年以上が経過し、老朽化が進んでいる区庁舎をはじめとした区民利用施設について、区民にとって安心・快適で使いやすい施設づくりが求められます。							
事業開始年度	平成8年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市庁舎管理規則							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 III目標達成に向けた組織運営							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	老朽化が進んでいる区庁舎や区民利用施設の改善を順次進めるだけでなく、職員が円滑に業務を執行し、来庁者が快適に利用できる施設となるよう、時代の変化にあっつき細かい区庁舎の環境整備が必要です。							
根拠・データ等	西区庁舎竣工年：1971年（築51年）							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
窓口サービス満足度(西区)	単位	目標	-	-	98	98	98	98
	%	実績	-	-				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	状況に合わせて通年で進めます。							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	区庁舎・区民利用施設等の環境整備	4,831	5,309	▲478
②	省エネ等に関する施設機能向上	200	200	0	
③	オンライン業務に対応したICT環境整備	600	600	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	5,631	6,109	▲478	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	久世 学	係長	岡田 大典	予算調整	係	岩本 高
--------------------	----	------	----	-------	------	---	------

# 令和5年度 事業計画書

事業区課	西 区	総務 課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費		1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項			
事業名称	サービス改善推進事業			政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	2,605	0	0	11		2,594
令和4年度	1,803	0	0	11		1,792
増△減	802	0	0	0	0	802

歳出	令和元年度			令和2年度		令和3年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	事業費	市債+一般財源	
予算	1,480	1,469	1,728	1,717	1,758	1,747	2,605	2,594	2,605	2,594	2,605	2,594	
決算	1,792	1,781	1,356	1,356	3,208	3,208							

事業概要	「おもてなし」を大切にした質の高い行政サービスを提供するため、効果的な人材育成を実施します。転入者への充実した情報提供、デジタル技術を活用した新しい形のサービス提供など、CS向上とES向上の取組を合わせて進めます。また、多様化する市民一人ひとりの基本的な人権を保障するため、区職員の人権問題に対する理解を深めていくと同時に、区民にも人権問題への啓発を行う人権啓発講演会を企画・実施します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	西区改革推進委員会設置要綱、横浜市職員人権啓発研修推進要綱							
運営方針等との関連	丁寧でわかりやすい説明・正確で的確なサービスの提供などお客様の立場に立った窓口サービス							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口サービス満足度調査では、「満足」・「やや満足」の合計値が95%以上と高評価を得ていますが、この水準を維持するためには、職員全体の応対スキルの向上のほか、職員一人ひとりが主体的に課題を発見し、業務改善を行う組織づくりを行います。</li> <li>・転入者に関して、西区の地域特性等への理解を促進するため、転入のタイミングを捉えた充実した情報提供を行います。</li> <li>・デジタル技術を活用した新しい形のサービス提供を実現するため、区庁舎等の環境改善(デジタル化対応)を行います。</li> <li>・西区に関わる全ての人が人権問題に対する理解を深めるため、区職員のほか、区民も対象とした人権啓発講演会を行います。</li> </ul>							
根拠・データ等	【サービス改善推進】 窓口サービス満足度調査 (H29 97.3%、H30 97.3%、R元 99.7%、R2・R3 実施なし)							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
窓口サービス満足度調査 (%)	単 位	目標	98	98	98	98	98	98
	%	実績	実施なし	実施なし				
人権講演会における参加者及びWeb動画視聴回数(人)	単 位	目標	500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	人 数	実績	398	796				
	単 位	目標						
	実績							
事業スケジュール	【サービス改善推進】 平成17年度 改革推進委員会発足、職員向けCS向上研修開始 令和2年度～令和7年度 デジタル環境の整備と充足 【人権啓発推進事業】 平成6年度～人権啓発講演会							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	サービス改善推進	507	875	▲ 368
②	人権啓発推進	318	318	0	—
③	デジタル環境整備事業	1,200	0	1,200	細事業新設に伴う増
④	統計便覧作成事業	580	610	▲ 30	実績に基づく減
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	2,605	1,803	802	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	久世 学	係長	大杉 健司	庶務	岩脇 康幸	係
--------------------	----	------	----	-------	----	-------	---

事業区課	西区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費	1	目	枝番号		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	前年度事業名称	広報充実事業
事業名称	広報充実事業		政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	3,161	0	0	0		3,161
令和4年度	3,376	0	0	0		3,376
増△減	△ 215	0	0	0	0	△ 215

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	3,650	3,599	3,558	3,011	3,011	3,011
決算	市債+一般財源	3,650	3,599	3,558	3,011	3,011	3,011
予算	事業費	2,978	3,380	2,880			
決算	市債+一般財源	2,978	3,380	2,880			

事業概要	西区の行政情報や魅力スポット情報を外国籍区民・在勤・在学・来街者なども含めて、様々な媒体を利用し届けます。情報のデジタル化や多言語対応を推進することで多様化するニーズに応え、誰でも手軽に情報を入手できるよう、利便性・視認性を維持向上していきます。情報発信の際には親しみやすいマスコットキャラクター「にしまろちゃん」を活用し、西区への愛着を育むとともに、SNS等を活用したシティブロモーションの推進により西区のブランド力向上を進めます。この他公共施設や防災の諸知識を掲載した、区民の日常生活に役立つ区民生活マップを作成します。								
事業開始年度	H10年度								
根拠法令・方針決裁等	横浜市インターネット情報発信ガイドライン								
運営方針等との関連	令和4年度 西区区政運営方針 III目標達成に向けた組織運営								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>1 令和元年度にこまちプラン区民アンケートでは、地域や区役所からの情報を知る方法について、62.1%の人が広報よこはまと回答しました。しかし、約1割(10.2%)の人は「どこで情報が得られるかわからない」と回答しています。広報よこはまを中心とした発信を充実させるとともに、区人口あたりのフォロワー数が18区の中でも高い割合を獲得しているツイッターなど情報ツールについて特に若い世代に伝えることが必要です。</p> <p>2 新しい生活様式を踏まえ、ホームページ、ツイッター等デジタル媒体を積極的に活用し、幅広い年齢層への情報発信が求められています。また、在住区民・外国籍区民・在勤者など西区に関わる様々な人々に対し、行政情報のデジタル化や多言語対応等、迅速で公平な情報提供が求められています。さらには、動画を活用した広報も求められています。</p> <p>3 区民の西区への愛着を深めるとともに、西区外の人にも広く西区の魅力を伝える必要があります。</p> <p>4 職員の広報マインドを醸成し、時機を捉えた情報提供やわかりやすく魅力ある広報を行う必要があります。</p>								
根拠・データ等	横浜市インターネット情報発信ガイドライン、令和元年度にこまちプラン区民アンケート								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
西区の広報に「満足している」と答えた人の割合	単位	目標	—	—	—	70.0%	70.0%	70.0%	70.0%
	%	実績	—	—					
ホームページ総アクセス数(年間)	単位	目標	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	150,000	
	回	実績	140,235	102,796					
ツイッターフォロワー数	単位	目標	4,300	4,400	4,500	4,600	4,700	4,750	4,800
	数	実績	4,300	4,421					
事業スケジュール	<p>平成10年度 事業開始、区の魅力発信ツールの充実</p> <p>平成24年度 西区公式ツイッター運用開始</p> <p>令和元年度 区民アンケート調査回答データから広報に関するニーズ集約、対応の検討</p> <p>令和2年度 カタログポケット導入による多言語対応を開始</p> <p>令和3年度 YouTubeチャンネル開設</p>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 区民生活マップ、にしくまち歩きマップ、西区デジタル観光マップ発行事業	1,068	2,008	▲ 940	区民生活マップ編集未実施による減、デジタル観光マップ英訳版掲載休止による減
	② マスコットキャラクターを活用した西区の魅力紹介事業	1,025	713	312	製作部数の増
	③ 広報デジタル化・多言語化促進事業	495	495	0	
	④ SNS・プロモーション推進事業	573	160	413	機器更新による増、新規プロモーション委託の増、必要物品精査による減
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	3,161	3,376	▲ 215	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	鈴木 慶	係長	大友 純一	広報相談	河野 孝信	係
--------------------	----	------	----	-------	------	-------	---

Table with columns for 事業区課, 予算区分, 歳出予算科目, 事業名称, 西 区, 区政推進 課, 新規拡充, 事業評価書番号, 前年度事業名称, 地域連携推進・回遊性向上事業

(単位: 千円)

Table with columns for 区分, 金額, 財源内訳 (国, 県, 諸収入), 一般財源等 (市債, 一般財源)

Table with columns for 歳出, 令和元年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和6年度, 令和7年度, 令和8年度

Table with columns for 事業概要, 区民・企業・団体の皆様と連携協働しながら、環境に配慮した行動の定着を目指すとともに、花と緑や史跡をはじめとした、地域資源を活用した区内の回遊性の向上や魅力の発信等、活気あふれるまちづくりを進めていきます。

Table with columns for 事業開始年度, 平成16年度

Table with columns for 根拠法令・方針決裁等, 区における総合行政の推進に関する規則、横浜市官民データ活用推進基本条例、横浜市地球温暖化対策実行計画、都市計画マスタープラン西區プラン、ふるさと西區推進イベント等開催補助金交付要綱、西區地域づくり大学校修了生支援補助金交付要綱、西區まちづくりアドバイザー派遣事業運営要綱、西區地区支援の手引き

Table with columns for 運営方針等との関連, 令和4年度 西區区政運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり、まちの回遊性向上とにぎわいづくり

Table with columns for ①背景・課題の分析, ②事業目的・効果 (必要性), 横浜市地球温暖化対策実行計画やSDGs達成年次である2030年に向けて、「SDGs未来都市・横浜」として、西區でも区民・企業・学校・行政の協働により環境に配慮した行動の定着を図ります。

Table with columns for 根拠・データ等, ・みなどみらい21地区来街者数(都市整備局) H29 約7,900万人、H30 約8,300万人、R1 約8,340万人、R2 約6,040万人、R3 約6,150万人

Table with columns for 事業指標, 年度, 2年度, 3年度, 4年度, 5年度, 6年度, 7年度, 8年度. Includes rows for SDGs challenge participants, satisfaction of community activities, and university student activities.

Table with columns for 事業スケジュール, ・平成23年度～ 西區環境行動推進本部総会の開催, ・平成26年度～ 温故知新のみち案内サイン・飛び石サイン整備

(単位: 千円)

Table with columns for 細事業名称, 5年度, 4年度, 差引(増減), 増減説明. Includes rows for ①西區環境行動推進事業, ②地域資源を活用したまちの回遊性向上事業, etc.

Table with columns for 課長, 係長, 企画調整, 係. Includes names 鈴木 慶, 辻本 顕, 菅原 大輔.

事業区課	西区	地域振興課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	枝番号
事業名称	商店街及び「まち」のにぎわい創出事業			政策番号		政策指標		前年度事業名称
								実施番号
								実施指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	3,029					3,029	
令和4年度	2,783					2,783	
増△減	246	0	0	0	0	246	

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	5,279	4,967	3,114	3,029	3,029	3,029
	市債+一般財源	4,279	4,967	3,114	3,029	3,029	3,029
決算	事業費	3,744	5,774	4,649			
	市債+一般財源	3,744	5,774	4,649			

事業概要	商店街とその周辺の地域資源の魅力を広報やイベント等により発信することで、まちの賑わいを創出します。							
事業開始年度	平成30年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市商店街の活性化に関する条例							
運営方針等との関連	西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン (西区地域福祉保健計画)							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果(必要性)	<p>西区には、横浜駅及びみなとみらい21地区等の横浜最大の商業地のほか、開港以来、保土ヶ谷道や横浜道沿いに発展してきた地域の商店街があります。これら商店街は商業地の中心から外れていることから、活性化が課題となっています。また、新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛と時短営業のなか、商店街へ訪れるきっかけづくりを行っていく必要があります。コロナ禍を経験するなか、新しい生活様式や3密回避に対応したイベント等の開催の際は、商店街、企業及び地域等と連携することにより、新旧市街地の交流と回遊性向上を促し、まちの賑わい力を創出することが必要です。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくりにこやか しあわせ ぐらしのまちプラン (西区地域福祉保健計画)</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
スタンプラリー応募者数	単位	目標	700	800	1,200	1,200	1,200	1,200
	人	実績	882	673				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成30年度…商店街スタンプラリー (8商店会118店舗) 平成31 (令和元) 年度…商店街スタンプラリー (8商店会105店舗) 令和2年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き (8商店会118店舗) 令和3年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き (10商店会136店舗) 令和4年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き 令和5年度…商店街スタンプラリー、商店街食べ歩き							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引 (増減)	増減説明
	① 西区商店街スタンプラリー事業	2,479	2,386	93	デジタルスタンプラリー導入に伴う増
	② 西区情報発信事業	550	397	153	事業移管による増
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	3,029	2,783	246	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	島山 久子	鈴木 智志	池村 友紀

事業区課	西区	西土木事務所 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費	1	目	枝番号	前年度事業名称	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	前年度事業名称	西区の緑化と地域のつながり形成推進事業
事業名称	西区の緑化と地域のつながり形成推進事業			政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	2,383					2,383
令和4年度	2,403					2,403
増△減	△ 20	0	0	0	0	△ 20

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算		2,053	2,353	2,383	2,383	2,383
市債+一般財源		2,053	2,353	2,383	2,383	2,383
決算		1,714	2,295			
市債+一般財源		1,714	2,295			

事業概要	「ガーデンシティ横浜」の一つの取り組みとして公園での花の育成を行うとともに、公園の花壇づくりや管理作業を通じて地域のコミュニティ形成し、公園利用者が花や緑を身近に感じられる場所をつくります。							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	環境管理計画、横浜市水と緑の基本計画、横浜みどりアップ計画、都市計画マスタープラン西区プラン							
運営方針等との関連	西区運営方針 「まちの回遊性向上とにぎわいづくり」							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>西区は市内で最小面積の区であるとともに、公園面積も最低の値であり、区民が身近に花や緑に親しむことができる公園は貴重な資源になっています。公園を通じて地域のコミュニティ形成し、公園利用者が花や緑を身近に感じられる場所をつくるため、公園愛護会に対し花苗の提供や各種支援を行う必要があります。</p> <p>また、区内には地名としてもゆかりのある藤の木が多く見られますが、春に花をつける時期になっても藤棚全体には広がらず花が乏しい状態となっています。藤棚一面に花を咲かせるためには適切な管理が必要と言われており、藤の花の再生に向けて、区内で藤を管理している施設管理者とともに維持管理手法を習得し、取り組む必要があります。</p> <p>上記の公園の花壇や藤の花の再生の取組に、公園愛護会や地域の方々に参加いただくことで、地域のつながりやにぎわいを形成する場を提供していきます。</p>							
根拠・データ等	<p>西区公園数：50公園、面積27.9891ha（市内最小面積）</p> <p>うち西土木事務所管理：45公園、面積11.8218ha</p> <p>うち愛護会結成数：41公園、1緑地、43団体（北郷井沢第二公園2団体含む、令和4年に新田間川緑地追加）</p> <p>花苗植え実施公園数：31公園（土木事務所と愛護会等との協働実施：14公園、愛護会等で実施：17公園）</p> <p>藤のある公園</p> <p>西土木事務所管理：10公園（令和4年に西戸部二丁目公園追加）</p> <p>南部公園緑地事務所管理：2公園</p> <p>動物園課管理：1公園</p> <p>区内施設管理者：5箇所（藤棚一番街、戸部杉山神社、西前小学校、藤棚地区センター、西スポーツセンター）</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
花植えへの区民の方々の参加人数（31公園）	単位	目標	150	400	400	400	400	400
	人数	実績	158	400				
藤の花が良好に再生した公園数（10公園）	単位	目標	1	2	3	4	5	6
	箇所	実績	0	1				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度「西区環境行動推進本部」を設置。「西区環境行動推進事業（区政推進課）」により公園や施設における区民との協働による花植え実施。</li> <li>令和元年度「藤の花再生プロジェクト」発足</li> <li>令和2年度「西区環境行動推進事業（区政推進課）」から公園における花植えについて事務移管。</li> <li>令和3年度「緑のサポーター制度：旧まちかど花壇（区政推進課）」の2公園の花植えについて事務移管。</li> <li>令和4年度「藤の花再生サポーター」の募集</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 公園・施設等の緑化推進	1,663	1,663	0	
	② 藤の花再生プロジェクトの推進	720	740	▲ 20	冬季剪定委託の作業見直しのため
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	2,383	2,403	▲ 20	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	佐藤 公彦	係長	加藤 康裕	下水道・公園	係	山下 南



事業区課	西 区	区政推進 総務 課	新規拡充 ■ 新規 □ 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費			
歳出予算科目	一般 会計	3 款 2 項	1 目 枝番号	前年度事業名称	
事業名称	区制80周年記念事業		政策番号	政策指標	施策番号 施策指標

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	2,000					2,000
令和4年度	0					0
増△減	2,000	0	0	0	0	2,000

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	事業費				5,000		
	市債＋一般財源				5,000		
決 算	事業費						
	市債＋一般財源						

事業概要	<p>令和6年の区制80周年に向け、区民・企業・団体・区役所が一体となって、周年を祝う取組を展開します。実施に当たっては、区内関係者による実行委員会において定期的に会合を開きながら、人を呼び込むための回遊性の向上や魅力の発信、商店街と協力の賑わいづくり、記念事業の呼びかけなど、地域が一体となって盛り上がるよう、取り組んでいきます。令和5年度においては、機運醸成に向けた広報ツールの作成とプロモーション、関係団体に向けた記念事業への協力依頼等について、実行委員会において検討・実施していきます。</p>							
事業開始年度	令和5年度							
根拠法令・方針決裁等	西市区制80周年記念事業実行委員会設置要綱（仮称）							
運営方針等との関連	令和4年度 西市区政運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり、まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>コロナ禍で地域のつながりを感じる場面が減少している中で、周年を契機として、区民の皆様の地域への愛着を深め、地域の賑わいにつなげていく、区にとって大変重要な機会となっています。事業実施に当たっては、コロナ禍やみなどみらいの開発進展、脱温暖化、グローバル化や今後10年の動きなど、社会変化を踏まえるとともに、デジタル化によるつながりづくりに向けた区の取組を踏まえて企画を展開することが重要です。また、企業・団体等に加え、区内の施設、自治会・町内会、商店街等に幅広く連携を呼び掛け、地域全体で盛り上げていくことで、一過性のもので終わらず、長期的な地域の賑わいづくりにつなげることができます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市市民意識調査</li> <li>にこまちプラン（西区地域福祉保健計画）区民アンケート（令和元年7月実施）</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
80周年事業における連携事業数	単位	目標	—	—	5	50	—	—
	事業	実績	—	—				
	単位	目標						
	実績							
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年 西市区制80周年記念事業実行委員会（仮称）設立（予定）</li> <li>令和6年 西市区制80周年記念式典（予定）</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 区制80周年記念事業	2,000	0	2,000	新規実施のため
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,000	0	2,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 鈴木 慶	係長 辻本 顕	区政推進課企画調整 係 菅原 大輔
--------------------	------------	------------	----------------------

令和5年度 事業計画書

事業区課 西 区 地域振興 課 新規拡充 □ 新規 □ 拡充 事業評価書番号 歳出予算科目 一般会計 3 款 2 項 1 目 枝番号 前年度事業名称 西区民まつり事業 事業名称 西区民まつり事業 政策番号 政策指標 施策番号 施策指標

(単位：千円)

区分 金額 財源内訳 国 県 諸収入 一般財源等 市債 一般財源 令和5年度 6,007 令和4年度 6,007 増△減 0

歳出 令和元年度 令和2年度 令和3年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度 予算 事業費 5,920 5,700 6,007 6,007 6,007 6,007 市債+一般財源 5,920 5,700 6,007 6,007 6,007 6,007 決算 事業費 5,504 0 0 0 0 0 市債+一般財源 5,504 0 0 0 0 0

事業概要 「西区民まつり」を開催することにより、地域との連帯と共生を図り、区民の参加と支援に支えられた活力ある地域社会を目指します。 事業開始年度 平成6年度 根拠法令・方針決裁等 西区民まつり補助金交付要綱 運営方針等との関連 西区運営方針：まちの回遊性向上とにぎわいづくり ①背景・課題の分析 ②事業目的・効果(必要性) 西区では新旧市街地住民の連帯意識を高めるための交流を行っていく必要があります。そこで、区民生活にかかる情報発信や区民交流を充実させ、区民の地域活動の活性化を図ることを目的に、区民による区民のための交流事業を行います。なお、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症に配慮し、人流の抑制をふまえた検討を行います。 根拠・データ等 【実施内容】 ア 実施内容(予定)：各種模擬店、ステージ、健康づくりに関する相談など、区民の手作りによる「まつり」 イ 会場：戸部公園、西前小学校 ウ 開催時期：11月上旬予定 エ 新型コロナウイルス感染症の状況をふまえた設営・運営 オ 人流の抑制を考慮 事業指標 年度 2年度 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度 8年度 出店ブース数 単位 目標 中止 中止 50 100 100 100 100 団体 実績 中止 中止 事業スケジュール 4月：実行委員会開催 6月：出展者・出演者公募 7月：ステージ調整会議 8月：出店者説明会 11月：実施

(単位：千円)

細事業名称 5年度 4年度 差引(増減) 増減説明 ① 西区民まつり事業 6,007 6,007 0 ② 0 0 0 ③ 0 0 0 ④ 0 0 0 ⑤ 0 0 0 ⑥ 0 0 0 ⑦ 0 0 0 ⑧ 0 0 0 ⑨ 0 0 0 ⑩ 0 0 0 細事業合計 6,007 6,007 0

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費	1	目	枝番号	前年度事業名称	ふるさと西区魅力発信事業
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	政策番号	
事業名称	ふるさと西区魅力発信事業			政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	4,790					4,790
令和4年度	4,818					4,818
増△減	△ 28	0	0	0	0	△ 28

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	4,512	4,110	4,845	5,290	4,790	4,790
市債+一般財源	4,512	4,110	4,845	5,290	4,790	4,790
決算	4,323	341	4,780			
市債+一般財源	4,323	341	4,780			

事業概要	西区の伝統文化、歴史的資産や魅力を総合的に発信することで幅広い区民の参加を図り、人と人との交流を通じて区民の一体感、まちのにぎわいづくりを促進します。
事業開始年度	平成22年度
根拠法令・方針決裁等	ふるさと西区推進イベント等開催補助金交付要綱
運営方針等との関連	西区運営方針 まちの回遊性向上とにぎわいづくり

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	区民の一体感、まちのにぎわいづくりを促進するため、区民と協力し、西区の伝統文化を通じた交流事業（「西区虫の音を聞く会」、「横浜かもんやま能」及び「西区キャンドルアート」等）及び情報発信を行います。 なお、事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、適切な対応を行う必要があります。
--------------------------------	---

根拠・データ等	【実施内容】 1 情報誌の発行（7月） 2 西区虫の音を聞く会（8月） 3 交流都市と彦根の観光と物産展への出展（11月） 4 横浜かもんやま能（11月） 5 西区キャンドルアート2023（12月） 6 さくらフェスタ（3月）
---------	---

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
イベント開催等回数 (ふるさと西区推進委員会主催)	単位	目標	4	4	4	4	4	4	4
	回	実績	1	2					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度：事業開始</li> <li>平成26年度：第50回西区虫の音を聞く会に彦根市長、ひこにゃん、彦根鉄砲隊等招致</li> <li>平成27年度：横浜市西区と彦根市の友好交流に関する覚書締結</li> <li>令和元年度：第55回西区虫の音を聞く会に彦根鉄砲隊等招致</li> <li>令和2年度：新型コロナウイルス感染症により「西区虫の音を聞く会」「横浜かもんやま能」「西区キャンドルアート」中止</li> <li>令和3年度：新型コロナウイルス感染症により「西区虫の音を聞く会」「西区キャンドルアート」中止</li> </ul>
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 西区虫の音を聞く会	1,933	1,933	0	昨年度同額
	② 横浜かもんやま能	1,300	1,300	0	昨年度同額
	③ MM地区とのつながり促進事業	848	848	0	昨年度同額
	④ 彦根市との友好交流事業	246	274	▲ 28	コロナ禍による減
	⑤ ふるさと西区魅力発信情報誌	463	463	0	昨年度同額
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	4,790	4,818	▲ 28	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 島山 久子	係長 鈴木 智志	係 池村 友紀
--------------------	-------------	-------------	------------

事業区課	西区	地域振興課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費		1	目	枝番号		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項		前年度事業名称	西区ヨコハマ3R夢推進事業
事業名称	西区ヨコハマ3R夢推進事業			政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	2,909	0	0	0			2,909
令和4年度	2,858	0	0	0			2,858
増△減	51	0	0	0	0	0	51

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	2,032	2,319	2,858	2,909	2,909	2,909
	市債+一般財源	2,032	2,319	2,858	2,909	2,909	2,909
決算	事業費	1,981	3,078	2,807			
	市債+一般財源	1,981	3,078	2,807			

事業概要	ヨコハマ3R夢プランに基づく、ごみの資源化・減量化啓発事業の実施や地域清掃の支援により、地域におけるごみの減量・3R意識の向上と地域美化の進展を目指します。							
事業開始年度	平成9年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市一般廃棄物処理基本計画 横浜市空き缶等及び吸い殻等の防止に関する条例 区美化推進員要綱 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 食品ロスの削減の推進に関する法律							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II目標達成に向けた施策 安心・安全なまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	西区では人口が増加を続けている中、ごみ減量を進めるために食品ロス削減・ごみの分別や生ごみ水切りの更なる徹底などの発生抑制(リデュース)について、区民、事業者を引き続き粘り強く働きかけていく必要があります。発生抑制は分別に比べて、取組の内容や成果が分かりにくいいため、できる限り具体的で分かりやすい啓発を、繰り返し実施することが必要です。 また、首都圏有数のターミナルである横浜駅周辺地区をはじめとして、きれいな街づくりを推進するために、美化・清掃活動を積極的に進めていくことが求められていますが、コロナ禍において、感染症対策に配慮した活動を進めていく必要があります。							
根拠・データ等	【参考ごみ量数値】 ごみと資源の総量(t) H21年度：23,843 H29年度：21,959 R3年度：21,947 ごみと資源の原単位(g/人・日) H21年度：703 H29年度：602 R3年度：575 ※西区ごみと資源の総量目標値は対21年度比▲10%以上とする。							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
西区ごみと資源の総量	単位	目標	21,458	21,458	21,458	21,458	21,458	21,458
	t	実績	22,703	21,947				
地域清掃活動強化支援事業登録団体	単位	目標		53	62	67	72	77
	団体数	実績	48	57				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成9年度：事業開始</li> <li>平成24年度：西区環境行動推進功労者表彰開始</li> <li>平成30年度：地域清掃活動強化支援事業開始(ウエルカムヨコハマクリーンサポーター)</li> <li>令和3年度：西区美化推進員事業開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① ヨコハマ3R夢推進事業	1,088	909	179	事業・啓発物品・啓発内容見直しによる増
	② 清潔できれいな街づくり推進事業	1,821	1,949	▲128	啓発物品見直しによる減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,909	2,858	51	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	海老澤 実	東 直毅	

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充 <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費			
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号
事業名称	地域活動事業			政策番号	政策指標
				施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸取入	市債	一般財源
令和5年度	3,480	0	0	0		3,480
令和4年度	2,632	0	0	0		2,632
増△減	848	0	0	0	0	848

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	2,900	2,900	4,089	2,981	2,981	2,981
	市債+一般財源	2,900	2,900	4,089	2,981	2,981	2,981
決算	事業費	1,919	2,089	4,243			
	市債+一般財源	1,919	2,089	4,243			

事業概要	地域活動を支援・推進するため、自治会町内会振興事業、自治会町内会依頼業務負担軽減業務、防災情報付広報掲示板整備補助事業を推進します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市自治会町内会長永年在職者表彰要綱、西区自治会・町内会長永年在職者表彰要綱</li> <li>自治会町内会に対する依頼業務の取扱について（市民局通知：H8.4.22）</li> <li>西区自治会町内会等防災情報付広報掲示板整備補助金交付要綱</li> </ul>							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>西区には、現在98の自治会町内会があります。その規模や活動の内容は地域により様々であり、交通安全運動、防犯・防災、福祉、文化・スポーツ、環境・美化活動など多岐にわたり、住みやすいまちづくりに大きく貢献されています。永年にわたる功績を表彰し、平素の労苦に報いること趣旨として、感謝状の贈呈を実施します。</p> <p>あらゆる分野においては、広域的な取り組みが不可欠となっており、単位組織及び連合組織での協力が必要になるため、活動の円滑な運営を支援することを目的として各種委託業務及び助成を行います。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会町内会長永年在職者表彰者数 元年度:16名、2年度:18名、3年度:15名、4年度:12名（予定）</li> <li>自治会町内会数 元年度:98団体、2年度:99団体、3年度:99団体、4年度:98団体</li> <li>防災情報付広報掲示板 &lt;申請数&gt; 元年度:19件、2年度:19件、3年度:10件、4年度:14件</li> <li>&lt;設置・修繕数&gt; 元年度:12件、2年度:14件、3年度:10件、4年度:14件（予定・8月末現在）</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
防災情報付 広報掲示板 設置・修繕数	単位	目標	10	10	10	10	10	10
	基	実績	14	10				
区連会HPの閲覧数	単位	目標			1,000	1,200	1,500	2,000
	回	実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月（8・12月を除く） 西区連合町内会・自治会連絡協議会定例会</li> <li>毎月25日 広報物等の運搬</li> <li>5月～翌1月 防災情報付広報掲示板整備補助金申請及び交付</li> <li>3月 自治会町内会長感謝会</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
① 自治会町内会振興事業	1,948	1,060	888	物価上昇に伴う感謝会経費の増及びデジタル化対応
② 自治会町内会依頼業務負担軽減事業	1,032	1,072	▲40	回数及び配送数の見直しによる減
③ 防災情報付広報掲示板整備補助事業	500	500	0	
④	0	0	0	
⑤	0	0	0	
⑥	0	0	0	
⑦	0	0	0	
⑧	0	0	0	
⑨	0	0	0	
⑩	0	0	0	
細事業合計	3,480	2,632	848	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	鈴木 智志	森 翔太・松永 千百合

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1	目	枝番号
事業名称	交通安全事業			政策番号		政策指標
					政策番号	政策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	6,440					6,440
令和4年度	6,518					6,518
増△減	△78	0	0	0	0	△78

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	7,380	6,527	6,528	6,440	6,440	6,440
	市債+一般財源	7,380	6,527	6,528	6,440	6,440	6,440
決算	事業費	5,907	5,616	5,134			
	市債+一般財源	5,907	5,616	5,134			

事業概要	地域、学校、警察、関係団体とともに交通事故防止対策として啓発キャンペーン活動、スクールゾーン対策の実施及び放置自転車対策業務委託をし、地域の交通安全推進事業を推進します。
事業開始年度	平成6年度
根拠法令・方針決裁等	交通安全対策基本法 / 横浜市自転車等放置防止に関する条例西区交通安全対策協議会会則 / 西区スクールゾーン対策協議会活動助成金交付要綱「春の全国交通安全運動」等横浜市実施要綱 (以下「交通安全実施要綱」)
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 安心・安全なまちづくり
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>西区内での交通事故発件数は近年減少傾向が続いていますが、引き続き区民の交通安全への啓発活動を実施することが必要です。そのため、戸部警察署、戸部交通安全協会と連携し、西区内の現状に合わせた交通安全啓発活動を実施することで、交通安全意識の啓発に繋がります。</p> <p>また、西土木事務所、戸部警察署、西区役所の3者で連携し、各小学校の要望、実情を情報共有しながら交通安全教室、スクールゾーン対策を実施することで、児童の交通安全性を確保します。</p> <p>さらに、近年は減少傾向にある放置自転車数ですが、依然として歩行者事故の誘発等の危険性があるため、継続した啓発活動を行うことが必要です。</p> <p>【参考】令和3年度横浜駅放置自転車数：113台</p>
根拠・データ等	「令和3年度 横浜市内の交通事故統計」(道路局交通安全・自転車政策課調査)

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
横浜駅の放置自転車等の台数	単位	目標	190	100	103	94	92	90	88
	台	実績	122	113					
キャンペーン参加者数	単位	目標	1,070	2,300	1,900	2,100	2,100	2,100	2,100
	人	実績	1,240	1,500					
交通安全教室実施校	単位	目標	10	10	10	10	10	10	10
	校	実績	10	10					

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>春の全国交通安全運動(4月)</li> <li>各小学校へスクールゾーン対策協議会活動助成金交付(5月~6月)</li> <li>夏の交通事故防止運動(7月)</li> <li>秋の全国交通安全運動(9月)</li> <li>スクールゾーン路面標示等設置(10月~翌年3月)</li> <li>年末の交通事故防止運動(12月)</li> </ul>
----------	---

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	スクールゾーン対策事業	1,397	1,435	▲38	電柱巻補修箇所等の減による減
	②	交通安全推進事業	1,319	1,303	16	実績による増
	③	放置自転車対策	3,724	3,780	▲56	在庫対応及び実績による減
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			6,440	6,518	▲78	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	高瀬 温紀	横溝 公平

事業区課	西区	総務課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	地域防災活動推進事業			政策番号		政策指標	
						前年度事業名称	地域防災活動推進事業
						施策番号	
						施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	12,503					12,503	
令和4年度	12,503					12,503	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	12,773	12,773	13,003	12,503	12,503	12,503
市債+一般財源	12,773	12,773	13,003	12,503	12,503	12,503
決算	12,572	13,849	10,677			
市債+一般財源	12,572	13,849	10,677			

事業概要	<p>災害時における迅速・的確な活動が行えるよう、各種訓練（初動対応訓練、動員訓練、地域防災拠点訓練等）を実施し、区本部及び地域の防災力を強化します。</p> <p>また、発災時の被害を軽減するため、西区防災計画等に基づく自助・共助を推進します。さらに、デジタルの活用を含め、地域特性に応じたきめ細やかな取組の支援を行います。</p>							
事業開始年度	平成7年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、水防法、土砂災害防止法、横浜市震災対策条例、横浜市危機管理指針、横浜市防災計画、横浜市地震防災戦略、西区防災計画 等							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針Ⅱ目標に向けた施策 安全・安心なまちづくり、にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>①西区では、災害時に起こりうる様々な状況に対応するため、自助・共助・公助の取組を一層推進していくことが求められています。</p> <p>②そこで、各種訓練の実施、情報の共有化、地域との連携強化、被害・避難者等の迅速且つ正確な情報収集など、状況に応じた的確な対応をより強化するほか、木造住宅密集地域等における火災対策など、区民の減災行動に向けた取組を引き続き支援していく必要があります。また、災害時の避難所における感染症対策にも引き続き、取り組んでいく必要があります。</p>							
根拠・データ等	<p>「横浜市地震被害想定調査報告書」における西区の被害想定（元禄型関東地震）</p> <p>・揺れによる建物全半壊被害（6,437棟）／火災による焼失棟数（8,013棟）／建物の倒壊による死者（154人）／建物の倒壊による負傷者（1,547人）／避難者（31,905人）</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
地域防災拠点訓練の参加人数	単位	目標	240	240	240	360	360	480
	人	実績	232.0	238.0				
災害時要援護者支援事業実施団体の割合	単位	目標	95	95	96	97	98	99
	%	実績	92.0	94.0				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成7年度：事業開始</li> <li>平成26年度：初期消火器具等整備補助金開始</li> <li>平成28年度：感震ブレーカー設置補助事業開始</li> <li>令和元年度～：地域防災拠点への感染症対策物品の配備</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 地域防災拠点の機能強化	1,738	1,650	88	新規物品配備による増
② 区本部の防災機能強化	6,115	6,367	▲252	備蓄品購入数量見直しによる減	
③ 自助・共助の推進	4,650	4,486	164	啓発パネル新規作成に伴う増	
④	0	0	0		
⑤	0	0	0		
⑥	0	0	0		
⑦	0	0	0		
⑧	0	0	0		
⑨	0	0	0		
⑩	0	0	0		
	細事業合計	12,503	12,503	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	久世 学	係長	鈴木 惇史	庶務	係	福田 泰進
--------------------	----	------	----	-------	----	---	-------



事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	
事業名称	安心して暮らせるまちづくり推進事業			政策番号		前年度事業名称
						安心して暮らせるまちづくり推進事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,980					1,980
令和4年度	1,987					1,987
増△減	△7	0	0	0	0	△7

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	2,008	2,011	2,004	1,980	1,980	1,980
	市債+一般財源	2,008	2,011	2,004	1,980	1,980	1,980
決算	事業費	879	1,072	1,669			
	市債+一般財源	879	1,072	1,669			

事業概要	<p>区民が安心して生活できるまちづくりの推進のため、「地域の安全は地域で守る」をテーマに、地域防犯力の強化に向け地域住民と区役所、警察署、防犯協会等が連携し、防犯啓発活動や情報提供を進めます。</p>
------	---

事業開始年度	平成16年度
--------	--------

根拠法令・方針決裁等	西区自治会・町内会防犯灯整備補助金交付要綱
------------	-----------------------

運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策「安全・安心なまちづくり」にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）
-----------	---

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>横浜市市民意識調査では、「防犯対策」が例年上位を占めており、市民からの要望が高く犯罪への不安を感じている市民が多くいると言えます。区内でも特殊詐欺や空き巣被害など、誰もが被害者となりうる身近な犯罪が発生しています。安全に安心して暮らせるまちづくりのために、継続的に防犯意識の啓発をしていく必要があります。</p>
--------------------------------	---

根拠・データ等	<p>「令和3年度 横浜市市民意識調査」(政策局政策課調査) 「令和3年度 西区内犯罪発生件数」(戸部警察署生活安全課)</p>
---------	--

事業指標		年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
防犯メール登録件数	単位	目標	—	—	1,526	1,602	1,682	1,767	1,855
	件	実績	—	1,460					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西区防犯メール(随時)</li> <li>・西区ホームページでの犯罪発生状況掲載(毎月)</li> <li>・タウン誌掲載(12月、2月頃)</li> <li>・広報よこはま掲載(5月、11月)</li> <li>・他事業と連携した啓発活動(随時)</li> <li>・西区自治会・町内会防犯灯整備補助金交付(随時)</li> <li>・横浜駅西口防犯ステーション電気料金支出(毎月)</li> <li>・巡回防犯広報活動(青色パトロール)：通年実施(年48回実施)</li> </ul>
----------	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	防犯灯の緊急整備事業	54	100	▲46	実績による減
	②	防犯意識啓発活動事業	1,926	1,887	39	電気代高騰及び防犯啓発強化による増
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		1,980	1,987	▲7	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	高瀬 温紀	横溝 公平



事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	前年度事業名称	地域文化振興事業
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目			
事業名称	地域文化振興事業				政策番号	政策指標	施策番号 施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	500						500
令和4年度	500						500
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	1,166	1,166	1,166	500	500	500
市債+一般財源	1,166	1,166	1,166	500	500	500
決算	1,160	500	960			
市債+一般財源	1,160	500	960			

事業概要	西区文化協会の活動を支援し、協会の自主的な活動を促します。また、区内で質の高い活動をしている方々の文化・芸術を鑑賞する機会等を提供します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	西区文化協会補助金交付要綱							
運営方針等との関連	令和3年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 まちの回遊性向上とにぎわいづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	西区は、歴史ある文化と、新たな文化が共存しています。それぞれにおいて各種文化振興事業が実施されていますが、歴史ある文化は活動者の高齢化が見られ、新たな文化は若い世代が積極的に取り入れているため、年代や地域による偏りが現れ、多種の文化に触れる機会の減少が見込まれます。このような課題を改善するために、区民の自主的な文化活動を支援するとともに、西区の特性を活かし、地域に密着した文化・芸術等事業のさらなる振興を図るため、幅広い年代の区民に文化活動の機会を提供する必要があります。本事業は、区民の文化活動の裾野を広げ、区民が心豊かな日常生活が送れるようになることを目的としています。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>西区文化協会事業 来場・参加者数 <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;西区文化祭 創作展&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>元年度:1,500人、2年度:900人、3年度:982人、4年度見込み:1000人</li> </ul> </li> <li>&lt;西区文化祭 芸能祭&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>元年度:198人、2年度:中止、3年度:中止、4年度見込み:250人</li> </ul> </li> <li>&lt;西区文化祭 お茶会&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>元年度:132人、2年度:中止、3年度:中止、4年度見込み:150人</li> </ul> </li> <li>&lt;講座「たかくあーと」&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>元年度:240人、2年度:100人、3年度:中止、4年度見込み:100人</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
西区文化協会 事業創作展 延べ来場数	単位	目標	1,000	1,300	1,350	1,400	1,450	1,500
	人	実績	900	982				
西区文化協会 事業たかく あーと(書道 教室)参加者 数	単位	目標	120	100	100	150	200	240
	人	実績	100	中止				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月 補助金交付①</li> <li>・10月 芸能祭</li> <li>・R6.2月 補助金交付②</li> <li>創作展</li> <li>お茶会</li> <li>・R6.3月 にしぶんか発行</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 地域文化振興事業	500	500	0	
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		500	500	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	高瀬 温紀	花井 翼

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	
事業名称	読書活動推進事業			政策番号	政策指標	前年度事業名称 読書活動推進事業
						読書活動推進事業

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,794	0	0	0		1,794
令和4年度	1,986	0	0	0		1,986
増△減	△192	0	0	0	0	△192

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,727	1,902	1,695	1,794	1,794	1,794
	市債+一般財源	1,727	1,902	1,695	1,794	1,794	1,794
決算	事業費	1,476	1,239	1,418			
	市債+一般財源	1,476	1,239	1,418			

事業概要	区の活動目標に従って、幅広い世代が読書に親しむことのできる機会の創出や、区内施設や団体の支援を行い、地域の読書活動を推進します。							
事業開始年度	平成27年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市民の読書活動の推進に関する条例、第二次横浜市民読書活動推進計画、第二次西区民読書活動推進目標							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（西区地域福祉保健計画）							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>横浜市では、横浜市民の読書活動の推進に関する条例に基づき、第二次横浜市民読書活動推進計画を策定しています。西区でも、第二次西区民読書活動推進目標を策定し、この目標に基づき読書活動を推進しています。</p> <p>横浜市立学校に通う小中学生の毎日の不読率(1日のうち全く、またはほとんど読書をしていない子どもの割合)は平成24年度末から増加傾向にあり、平成30年度末には37%となっていることや、読書関連施設の図書貸出数も減少傾向にあることから、読書離れが進んでいることが明らかとなっています。</p> <p>読書には体系的な知識が得られることや、自らが体験していないことも疑似体験ができること、また本を介して人と人となつながら、新たな活動が行われるといった効果があるため、西区でも区民一人ひとりの心豊かな生活及び活力ある社会の実現に資することを目的として、引き続き読書活動を推進していきます。</p> <p>読書活動の魅力伝えることに加え、読み聞かせボランティア団体の育成支援や、区内読書関連施設の図書コーナーの魅力拡充により、区民が主体的に読書活動に取り組むことのできる環境整備につながります。</p>							
根拠・データ等	<p>■横浜市立学校に通う小中学生の不読率(出展：第二次横浜市民読書活動推進計画) 平成24年：31.4% 平成30年：37.0%</p> <p>■図書館における貸出冊数(出展：横浜市HP『第二次横浜市民読書活動推進計画』成果指標達成状況) 平成24年：1,096万冊</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
講演会参加者数 (動画視聴回数含む)	単位	目標	600	1,500	2,000	2,000	2,000	2,000
	人	実績	1,319	690				
区内読み聞かせボランティア活動延べ人数	単位	目標	100	120	140	160	160	160
	人	実績	203	138				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月 図書活用促進事業</li> <li>9月 ボランティアスキルアップ講座・交流会</li> <li>10月～11月 POP展示レレー</li> <li>11月 読書活動推進講演会、みんなで読書チャレンジin西区！（11月～12月）</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 一般向け事業	1,333	1,555	▲222	事業内容の見直しによる減
	② 読書関連施設連携事業	461	191	270	新規取組実施による増
	③ ボランティア向け事業	0	240	▲240	細事業統合による減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	1,794	1,986	▲192	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	村越 真史	坂本 愛実

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	前年度事業名称
事業名称	スポーツ振興事業			政策番号		政策指標
						施策番号
						施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	3,244						3,244
令和4年度	3,245						3,245
増△減	△1	0	0	0	0	0	△1

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	4,475	4,475	4,175	3,244	3,244	3,244
	市債+一般財源	4,475	4,475	4,175	3,244	3,244	3,244
決算	事業費	4,475	2,935	2,932			
	市債+一般財源	4,475	2,935	2,932			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ振興事業推進委員会の活動を支援します。</li> <li>・各種スポーツ大会を開催するスポーツ協会事業を支援します。</li> <li>・青少年の健全育成を目的とする地域活動の支援をします。</li> </ul>							
事業開始年度	平成20年度							
根拠法令・方針決裁等	西区スポーツ振興事業補助金交付要綱・西区スポーツ協会補助金交付要綱・西区青少年活動補助金交付要綱							
運営方針等との関連	-							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	市民の成人週1回以上のスポーツ実施率は、64.5%（令和2年度）であり、さらなる向上を目指し、地域スポーツ関係団体等と協力しながら、今後もより多くの方がスポーツに親しむ機会（する、みる、ささえる）や環境づくりが必要です。また、スポーツをとおして、様々な病気防止とともに日常生活に充実を感じ、ストレス解消に繋がることの実証されており、様々なスポーツ活動の実施や支援を行う必要があります。							
根拠・データ等	横浜市中期4か年計画2022～2025 横浜市第3期スポーツ推進基本計画 スポーツ庁「スポーツの実施状況等に関する世論調査」（2019年1月） スポーツ庁「Web広報マガジン」（2019年12月）							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
西区ハマのウォーキングフェスティバル参加者	単位	目標	800	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	名	実績	671	695				
小学校におけるスポーツ体験会実施数	単位	目標			5	5	5	5
	回	実績						
事業スケジュール	スポーツ振興事業（通年） 区民体育振興事業（通年） 区青少年活動推進事業（通年）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① スポーツ体験会	769	770	▲1	精査による減
	② 西区ハマのウォーキングフェスティバル	1,700	1,700	0	
	③ 区民体育振興事業	320	320	0	
	④ 区青少年活動推進事業	455	455	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		3,244	3,245	▲1	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	島山 久子	鈴木 智志 高瀬 温紀	細木 咲希 花井 翼

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	
事業名称	区民利用施設を活用したICTツール利用促進事業			政策番号		前年度事業名称
						前年度事業名称

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,166	0	0	0		1,166
令和4年度	3,000	0	0	0		3,000
増△減	△1,834	0	0	0	0	△1,834

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費			480	1,166	1,166	1,166
	市債+一般財源			480	1,166	1,166	1,166
決算	事業費			501			
	市債+一般財源			501			

事業概要	区民利用施設におけるICT環境整備の支援を行います。 また、ICTツールの知識がある人材を発掘・育成することにより、地域へのICTツールの普及啓発につなげます。							
事業開始年度	令和3年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市情報化の基本方針							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	デジタル社会が急速に形成されていく中、地域におけるICT化対応が求められます。区民利用施設における環境整備については、令和4年度までに実施した内容やICTサポート隊の活動などを踏まえ、利用者・団体や施設からのニーズを収集し、具体的な課題解決を支援することで、より利用しやすく、活動しやすい環境を作ります。 また、デジタル区役所モデル区として、西区内のICT知識のある人材の発掘・育成に取り組み、地域の中でサポート隊が活躍できる場をつくることにより、地域にICTスキルを浸透させ、地域活動の更なる活性化を目指します。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>■区民利用施設におけるWi-Fi環境整備 11施設・16か所</li> <li>■令和3年度 にしくスマホサポーター育成講座 受講者数：17名</li> <li>令和4年度 にしくICTサポーター養成講座 受講者数：11名</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
施設環境を活用した個人・団体の活動数	単位	目標		288	384	384	384	384
	回	実績						
ICTサポート隊活動人数	単位	目標		5	10	10	12	12
	人	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	(1) 区民利用施設におけるICT環境整備支援事業 5月 施設へのニーズ調査 6月～8月 対象施設ヒアリング 9月～ 環境整備 (2) ICTサポート隊養成 6月 受講者募集 8月～11月 講座実施							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 区民利用施設におけるICT環境整備支援事業	717	2,363	▲1,646	整備数の見直しによる減
	② ICTサポート隊養成	449	637	▲188	講座実施回数の見直しによる減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計		1,166	3,000	▲1,834

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	畠山 久子	村越 真史	坂本 愛実

事業区課	西区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	前年度事業名称
事業名称	西区「学び・つながり」支援事業		政策番号		政策指標	
			施策番号		施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,830	0	0	0		1,830
令和4年度	2,199	0	0	0		2,199
増△減	△ 369	0	0	0	0	△ 369

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費				1,830	1,830	1,830
市債+一般財源				1,830	1,830	1,830
決算						
事業費						
市債+一般財源						

事業概要	区民の「学び」の機会、及び「学び」を実践する機会をつくり、区民の生涯学習の自主的な活動をサポートします。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	社会教育法、横浜市民協働条例、第3次横浜生涯学習基本構想							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>地域の行事が開催されなくなるなど、人と人との接触機会の減少に伴い、区民が培ってきた知識・経験を地域に生かす機会が減少しています。</p> <p>そのような中で、(西区が)区民の住む地域について関心を持てるような学びのきっかけ(テーマ)をつくり、(区民が)「楽しさ(趣味)」の中で地域活動に参加する「喜び」を感じることで、(にしく市民活動支援センターは)区民が「自分にふさわしい形(生きがい)」で社会参加に向けて取り組むための意欲につなげます。(事業目的)継続的な地域活動が形成されることを目的とします。(効果)地域の活性化につながります。</p>							
根拠・データ等	令和4年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策 地域のつながりづくり							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
参加人数	単位	目標		-	100	100	100	100
	人	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 テーマ決定(例：「目で見える西区の今昔」)</li> <li>・5月～7月 写真等提供募集</li> <li>・7月～8月 地域によるテーマごとの仕分け</li> <li>・9月～ 地域による活用方法の検討</li> <li>・3月 成果物の報告</li> </ul> <p>※地域とは 自治会・町内会、商店街、学校、企業(就業者含む)など</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① にしく魅力再発見事業	1,830	1,101	729	事業手法の見直しによる増
	② 小学校との連携事業	0	1,098	▲ 1,098	細事業統合による減
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,830	2,199	▲ 369	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 晶山 久子	係長 鈴木 智志	係 坂本 愛実
--------------------	-------------	-------------	------------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費					
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号	前年度事業名称	地域の力を生かしたスクールサポート事業
事業名称	地域の力を生かしたスクールサポート事業			政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,574	0	0	0		1,574
令和4年度	1,555	0	0	0		1,555
増△減	19	0	0	0	0	19

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,461	1,568	1,541	1,574	1,574	1,574
算	市債+一般財源	1,461	1,568	1,541	1,574	1,574	1,574
決算	事業費	921	1,076	1,196			
算	市債+一般財源	921	1,076	1,196			

事業概要	新小学1年生を対象とした防犯ブザーの配布や「子ども110番の家」交流会の開催支援、「西区子どものための危機管理教室」を実施します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	・横浜教育ビジョン2030							
運営方針等との関連	・令和4年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「安全・安心なまちづくり」 ・にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（第4期 西区地域福祉保健計画）							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果（必要性）	子どもを取り巻く課題は多様かつ複合的になっており、学校に求められる役割が大きくなっています。そのため、学校を多面的に支援するとともに、地域の人材や地域活動を有効に活用し、協力し合える関係をつくる必要があります。 本事業は、学校と地域の子どものための防犯活動を支援するとともに、学校の安全教育をサポートすることで、西区の子どもの安全で健やかな日常を確保することを目的としています。							
根拠・データ等	・SNSに起因する事犯の被害児童数（全国）【警察庁調査】 <実績推移> 令和元年度：2,082人、令和2年度：1,819人、令和3年度：1,812人							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
危機管理教室 参加児童数	単位	目標	2,000	2,000	2,200	2,200	2,200	2,200
	人	実績	1,682	2,054				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成21年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 学校の安全サポート事業	1,574	1,555	19	危機管理教室開催回数増による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,574	1,555	19	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 津久井 栄之	係長 畑 裕己	子ども家庭係 柳 ちひろ
--------------------	--------------	------------	-----------------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項 1 目	枝番号		前年度事業名称	区役所キッズスペース等運営事業
事業名称	区役所キッズスペース等運営事業		政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	5,014	0	0	0		5,014
令和4年度	4,910	0	0	0		4,910
増△減	104	0	0	0	0	104

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	5,098	4,673	4,773	5,014	5,014	5,014
	市債+一般財源	5,098	4,673	4,773	5,014	5,014	5,014
決算	事業費	4,795	4,124	4,722			
	市債+一般財源	4,795	4,124	4,722			

事業概要	子ども連れの来庁者への「一時託児」及び、区の中心部に立地し、多くの来庁者が訪れる区役所の利便性を生かした「子育て情報の提供」、「子育て相談」を通じて、来庁者サービスの向上と地域における子育て支援の充実を図ります。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	・西区役所「キッズスペース」等運営事業実施要綱 ・西区役所「キッズスペース」運営事業実施要領 ・区役所等事業開催時における託児事業実施要領							
運営方針等との関連	・令和4年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」 ・にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン（第4期 西区地域福祉保健計画）							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	子ども連れの来庁者から、「一時的に子どもを預かってもらえたら、落ち着いて相談ができる」などの声が寄せられており、より安心して手続きや相談ができるよう、一時託児の実施が求められています。 子育てに関する情報提供や相談ができる場所としては、地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」が設置されています。しかし、みなとみらいに立地していることから居住地域によってはアクセスがしにくいいため、身近な場所で地域子育て支援拠点と同等の情報提供や相談を受けられる場所の確保が必要です。							
根拠・データ等	【実績】 <開設日数>元年度218日、2年度174日、3年度242日、4年度243日、5年度243日(見込) <利用者数(内一時託児利用者)>元年度2,662人(675人)、2年度1,787人(385人)、3年度2,439人(462人) 4年度2,500人(500人)(見込)、5年度2,500人(500人)(見込) <子育て情報の提供及び子育て相談>元年度789人、2年度426人、3年度316人、4年度500人(見込)、5年度500人(見込) ※新型コロナ感染拡大防止のため、元年度2/27-3/31、2年度4/1-6/5事業休止（4月は巡回型で見守りを実施）							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
利用者数	単位	目標	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	人	実績	1,787	2,439				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・平成23年度：事業開始 ・令和元年度：「キッズスペース」フロア補修							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 区役所キッズスペース等運営事業	5,014	4,910	104	人件費単価増による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		5,014	4,910	104	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	八木 慶子	高橋 昌宏	広瀬 さゆみ

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目	枝番号	前年度事業名称	地域子育てサロン運営支援事業
事業名称	地域子育てサロン運営支援事業		政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	313	0	0	0		313
令和4年度	313	0	0	0		313
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	541	336	368			
	市債+一般財源	541	336	368	313	313	313
決算	事業費	307	230	255			
	市債+一般財源	307	230	255	313	313	313

事業概要	地域の担い手が町内会館等の身近な場所で開催している地域子育てサロンが、地域に定着し、継続して円滑な運営が図れるよう支援を行います。							
事業開始年度	平成22年度							
根拠法令・方針決裁等	西区地域子育てサロン事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」</li> <li>にこやか・しあわせくらしのまちプラン（第4期 西区地域福祉保健計画）</li> </ul>							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>西区は本市平均と比較して出生数に占める第1子の割合や、転入・転出率が高い状況にあるため、乳幼児をもつ保護者が地域の中で気軽に外出し、子どもを遊ばせながら交流をしたり、必要な支援につなげられるような「親子の居場所」は貴重な存在です。地域子育てサロンについては、区内6団体に補助金を支出していますが、より安定した運営を図るため、担い手の育成や区民向け周知などの継続的な運営支援が必要です。</p> <p>身近な親子の居場所として、町内会館などを利用し、地域の担い手が地域子育てサロンを開催しています。 (月1～4回程度、1回2時間程度) 継続団体に対する運営費（施設使用料、保険料、消耗品費）の補助を通じて、既存のサロンが地域に定着して円滑な運営が図れるよう支援を行います。</p>							
根拠・データ等	<p>【出生数に占める第1子の割合】 西区 54.5%、本市 50.6% &lt;令和2年&gt; ※横浜市人口動態統計資料から算出</p> <p>【転入・転出率】 西区 転入9.1%・転出9.2%、本市 転入5.7%・転出5.5% &lt;令和3年中&gt; ※横浜市人口動態統計資料から算出</p> <p>【総開設数】 2年度：6か所、3年度：6か所、4年度：6か所</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
利用者数	単位	目標	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
	人	実績	886	1,276				
	単位	目標						
	実績							
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	・平成22年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域子育てサロン運営支援事業	313	313	0	
	②		0	0	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			313	313	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	八木 慶子	高橋 昌宏	広瀬 さゆみ



# 令和5年度 事業計画書

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目	枝番号	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1
事業名称	西区で子育て学び隊事業			政策番号		政策指標
					実施番号	
					実施指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	3,433	0	0	0		3,433
令和4年度	3,428	0	0	0		3,428
増△減	5	0	0	0	0	5

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
予算	2,294	2,294	4,588	2,979	2,979	5,958	2,670	2,670	5,340	3,433	3,433	6,866	3,433	3,433	6,866	3,433	3,433	6,866
決算	2,242	2,242	4,484	2,168	2,168	4,336	2,255	2,255	4,510	3,433	3,433	6,866	3,433	3,433	6,866	3,433	3,433	6,866

事業概要	都市化により孤立しがちな子育て家庭を妊娠中からサポートし、育児に関する正しい知識の普及と孤独な育児に陥らないための仲間づくりを進めるとともに、あらゆる機会を活用して地域の子育てを支援します。								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	・母子保健法 ・横浜市子ども・子育て支援事業計画								
運営方針等との関連	・令和4年度西区運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」 ・にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン（第4期 西区地域福祉保健計画）								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果（必要性）	現在、西区における出生数は、800人/年と近年ほぼ横ばいとなっていますが、出生数に占める第1子の割合が高いこと（令和2年は54.5%で市内2位。1位は58.7%で港北区）および35歳以上で出産する人の割合が高いこと（令和2年は38.1%で市内2位。1位は38.5%で中区）が特徴といえます。また、転入・転出者の割合も高い（令和3年中それぞれ9.1%で市内1位、9.2%で市内1位）状況でもあります。 このような区の特徴から、孤立しがちな子育て家庭の妊娠・出産・子育て期まで幅広く支援し、育児に関する正しい知識を得て、地域の中で孤独な育児に陥らないようにするために仲間づくりを進めます。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西区内の出生数【横浜市人口動態統計資料】 平成28年882人 平成29年803人 平成30年774人 令和元年838人 令和2年754人</li> <li>・出生数に占める第1子の割合【横浜市人口動態統計資料】 平成28年度57.9%（市内2位） 平成29年度55.5%（市内2位） 平成30年度54.0%（市内3位）、 令和元年57.0%（市内1位） 令和2年54.5%（市内2位）</li> <li>・35歳以上で出産する人の割合【横浜市人口動態統計資料】 平成28年度37.5%（市内3位） 平成29年度39.1%（市内2位） 平成30年度39.8%（市内2位）、 令和元年40.3%（市内1位） 令和2年38.1%（市内2位）</li> </ul>								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
赤ちゃん教室 参加組数	単位	目標	700	900	950	1,100	1,200	1,300	1,400
	組	実績	763	1,032					
プレババママクラス 参加人数（休日、平日補充分）	単位	目標	280	280	285	290	295	300	305
	人	実績	116	232					
小児救急ボランティアによる講座 の受講人数	単位	目標	150	280	180	230	240	250	260
	人	実績	163	325					
事業スケジュール	・平成16年度：事業開始								

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称		5年度	4年度	差引（増減）	増減説明
	①	子どもと保護者の教室	2,423	2,407	16	実施内容の変更による増
②	小児救急ボランティア連絡会・研修会	178	134	44	新規講座実施開始による増	
③	中学校いのちの教室	82	114	▲32	実施方法の見直しによる減	
④	子育て情報提供事業	750	773	▲23	委託契約内容（印刷部数）の変更による減	
⑤		0	0	0		
⑥		0	0	0		
⑦		0	0	0		
⑧		0	0	0		
⑨		0	0	0		
⑩		0	0	0		
	細事業合計		3,433	3,428	5	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	八木 慶子	係長	松橋 宏樹	子ども家庭係	佐藤 啓子
--------------------	----	-------	----	-------	--------	-------

事業区課	西 区	こども家庭支援 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育 成費	1	目	枝番号	前年度事業名称	西区の保育施設つながり事業
歳出予算科目	一般 会計	3	款	2	項	政策番号	政策指標
事業名称	西区の保育施設つながり事業			政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	649	0	0	8		641
令和4年度	697	0	0	8		689
増△減	△ 48	0	0	0	0	△ 48

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予 算	761	639	702	649	649	649
市債＋一般財源	757	631	694	641	641	641
決 算	750	703	592			
市債＋一般財源	746	703	584			

事業概要	南浅間保育園が行う地域の子育て家庭に向けた育児支援を充実させるとともに、区内の子育て関連施設間の連携を強化し地域への子育て支援に取り組み、安心して楽しく子育てができる地域づくりにつなげます。							
事業開始年度	平成18年度							
根拠法令・方針決裁等	・西区ランチ交流実施要綱							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針Ⅱ目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	子育てに不安やストレス、悩みを抱えている家庭にとって、気軽に身近で相談ができるような、地域に根ざした子育て支援は必要不可欠となっており、保育士など子育てに関する専門職がいる保育所は、その重要な役割を担っています。西区唯一の市立保育所である南浅間保育園には、区内の子育て関連施設間の連携の強化と、西区全体の地域での子育て支援を積極的に推進していくことが求められています。							
根拠・データ等	【実績】 <育児講座>令和元年度：5回88組、令和2年度：2回17組、令和3年度：7回54組 <出前合同育児講座>令和元年度：7回296名、令和2年度：全て中止（新型コロナウイルス感染症）、令和3年度：13回146名							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
育児相談件数	単位	目標	395	395	395	500	500	500
	件	実績	310	477				
育児講座参加組数	単位	目標	54	54	54	75	85	94
	組	実績	17	54				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	・平成18年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 食事に關する事業	104	104	0	
	② 親子絵本でふれあい広場(園文庫)	147	147	0	
	③ 地域の親子向け育児講座・相談	202	250	▲ 48	開催回数見直しによる減
	④ 西区子育て関連施設連絡会における共通取組	196	196	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		649	697	▲ 48	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 津久井 栄之	係長 高橋 昌宏	こども家庭 係 黒古 水月
--------------------	--------------	-------------	------------------

事業区課	西区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目	枝番号	前年度事業名称	女性と子どものための相談支援強化事業
事業名称	女性と子どものための相談支援強化事業		政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	517	0	0	0		517
令和4年度	517	0	0	0		517
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	666	680	690	517	517	517
算	市債+一般財源	666	680	690	517	517	517
決算	事業費	566	451	380			
算	市債+一般財源	566	451	380			

事業概要	<p>専門家から助言や事例検討によるスーパーバイズを受ける機会を設けます。また、3歳児健診時に臨床心理士による個別相談を実施します。</p>								
事業開始年度	平成24年度								
根拠法令・方針決裁等	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待の防止に関する法律</li> <li>配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律</li> <li>母子保健法</li> <li>横浜市子ども・子育て支援事業計画等</li> </ul>								
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針II目標達成に向けた施策「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>近年、法改正や社会情勢の変化などにより、女性や親子が抱える課題が複雑化・多様化する中で、支援に関わる職員や関係者には、一層高い専門性や関係機関と連携した適切な支援が求められています。そのため、専門家によるスーパーバイズや研修を受け、ケースマネジメント力や危機管理能力を高め、対応の難しい家庭への適切な支援をおこないます。</p> <p>また、養育者の抱える乳幼児期の子育ての心配ごとについて、専門家に相談する場を設けることで、個別心理相談や親子教室などの発達支援に、早期につなげることが出来ます。</p>								
根拠・データ等	<p>【実績】</p> <p>(1) 女性相談（相談実数/指導延べ件数）：令和元年度 116人/534件、令和2年度 183人/1231件、令和3年度 132人/1393件  (2) 要保護等児童数（西区/横浜市）：令和元年度 158件/6080件、令和2年度 180件/6241件、令和3年度 196件/6588件  (3) 3歳児健康診査（来所者数）：令和元年度 773人、令和2年度 583人、令和3年度 706人  (4) 発達相談事業（開催数/利用者数）：令和元年度 15回/85人、令和2年度 12回/65人、令和3年 16回/93人</p>								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
個別ケース 検討会議	単位	目標	90	100	110	115	120	125	130
	のべ 人数	実績	79	94					
発達相談後に個別 心理等につなが った人数	単位	目標	50	60	70	70	75	75	80
	人	実績	45	60					
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度：事業開始</li> <li>令和2年度：臨床心理士による相談・研修を「西区の保育施設つながり事業」から統合</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 子どもと女性の相談事業	277	277	0	
	② 発達相談事業	240	240	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		517	517	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	八木 慶子	松橋 宏樹	広瀬 さゆみ

事業区課	西区	福祉保健課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費		1	目	枝番号	前年度事業名称	健康づくり応援事業
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項		政策番号	
事業名称	健康づくり応援事業						政策指標	
							施策番号	
							施策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	1,909	0	0	0		1,909
令和4年度	1,720	0	0	0		1,720
増△減	189	0	0	0	0	189

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	1,792	1,777	1,850	1,900	1,900	1,900
市債+一般財源	1,792	1,777	1,850	1,900	1,900	1,900
決算	1,351	747	589			
市債+一般財源	1,351	747	589			

事業概要	<p>第2期健康横浜21を推進し、区民の大きな健康課題である生活習慣病を予防する取組を進めます。新型コロナウイルス感染症等の新しい生活様式の内容を含めた健康情報を提供するとともに、関係団体と協力しながら区民の主体的な健康づくり活動を支援します。</p>							
事業開始年度	平成19年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、がん対策基本法、食育基本法、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例、第2期健康横浜21							
運営方針等との関連	令和4年度度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>西区民の平均自立期間（日常生活に介護を要しない期間の平均）は男性79.24年、女性82.37年（R2年度）で、横浜市の平均（男性80.02年、女性83.58年）より短い状況です。</p> <p>「令和2年度健康に関する市民意識調査」によると、「1日2回以上、主食・主菜・副菜をほぼ毎日食べる者の割合」は西区30.4%で市全体の34.3%より低く、「朝食をほぼ毎日食べる者の割合」は西区61.5%で18区で一番低い状況です。一方、運動習慣については「1日30分・週2回以上の運動を1年間継続している者の割合」は西区29.8%で市全体の26.9%より高くなっています。</p> <p>平均自立期間を伸ばし生活習慣病を予防するために、若い時期から生活習慣を見直すことが大切です。そのためには、若い世代を中心に、区民が正しい健康情報に触れ、自身の健康状態を知り、健康管理の重要性について理解していく必要があります。</p> <p>主に20代から50代までの「働き・子育て世代」を対象として、生活習慣病予防につながる情報提供やイベントを実施し、区民が健康づくりに自ら取り組むためのきっかけをつくります。また、健康づくりに携わる保健活動推進員等の活動に対する支援を強化して、地域ぐるみでの健康づくりを推進していきます。</p>							
根拠・データ等	<p>【第2期健康横浜21 最終評価報告書】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区別平均自立期間（西区）男性79.24年、女性82.37年（横浜市）男性80.02年、女性83.58年</li> <li>【令和2年度健康に関する市民意識調査】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日2回以上、主食・主菜・副菜をほぼ毎日食べる者の割合（西区）30.4%（横浜市）34.3%</li> <li>・朝食をほぼ毎日食べる者の割合（西区）61.5%（横浜市）66.6%</li> <li>・1日30分・週2回以上の運動を1年間継続している者の割合（西区）29.8%（横浜市）26.9%</li> </ul> </li> <li>【令和3年度横浜市国民健康保険 特定健康診査・特定保健指導 法定報告 資料集】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・何でもかんで食べることができる（西区）75.3%（神奈川県）79.1%</li> <li>・朝食を抜くことが週に3回以上ある（西区）14.3%（神奈川県）11.2%</li> </ul> </li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
何でもかんで食べることができる人の割合	単位	目標			77.5	78.0	78.5	79.0
	%	実績	76.5	75.3				
朝食を抜くことが週に3回以上ある人の割合	単位	目標			13.0	12.5	12.0	11.5
	%	実績	13.7	14.3				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度：「食育推進会議」開始</li> <li>・平成26年度：「健康づくり応援イベント」開始</li> <li>・平成30年度：「保健活動推進員等の活動支援」開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 健康づくり普及・啓発事業	622	795	▲ 173	物品の充足等による減
	② 食育推進事業	1,012	710	302	レシビ集発行等による増
	③ 保健活動推進員の活動支援	275	215	60	測定機器レンタル等による増
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	1,909	1,720	189	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	岩崎 均	係長	長坂 かおり	健康づくり 係	長尾 裕美子
--------------------	----	------	----	--------	---------	--------

事業区課	西区	福祉保健課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	枝番号
事業名称	西区ふれあい福祉推進事業					政策番号		政策指標
							施策番号	
								施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	3,059						3,059
令和4年度	3,135						3,135
増△減	△76	0	0	0	0	0	△76

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	3,888	3,289	3,103	3,083	3,107	3,131
	市債+一般財源	3,888	3,289	3,103	3,083	3,107	3,131
決算	事業費	2,847	3,800	2,815			
	市債+一般財源	2,847	3,800	2,815			

事業概要	西区に居住している支援が必要な人と地域のつながりを広げるため、ひとり暮らし高齢者等の見守り・訪問などを行う自治会・町内会単位の「ふれあい会」活動の支援、区民への広報・普及を行います。							
事業開始年度	平成8年							
根拠法令・方針決裁等	「西区ふれあい福祉推進事業」実施要綱、「西区ふれあい福祉推進事業」助成金交付要綱							
運営方針等との関連	令和4年度西区運営方針 II 目標達成に向けた施策「地域のつながりづくり」・にこまちしあわせくらしのまちプラン							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	ひとり暮らし高齢者世帯等の中には、地域とのつながりが希薄な場合もあり、地域での見守り・訪問を通じたつながりが必要です。また、自然災害が続く中では、日中ひとりになる高齢者や障害者世帯なども含めて、地域でつながり、災害時にもいきる日頃からの顔の見える関係づくりがより求められています。しかし、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、直接接点である見守り・訪問活動だけで活動を行うことが難しいため、電話や手紙といった間接的な方法を検討するなど、見守り活動の内容についても多様化しています。そのような状況の中でも、今後も安心して見守り活動を行えるよう、身近な福祉保健情報を届ける「みみより広場」の発行や、見守り活動に関する研修等の実施によって、日々見守り活動を行う方々の支援を行います。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあい会見守り対象世帯数 (実績推移) 令和2年度：1113世帯、3年度：1086世帯、4年度：1110世帯(見込)、5年度：1130世帯(見込)</li> <li>ふれあい会担い手数 (実績推移) 令和2年度：524人、3年度：510人、4年度：510人(見込)、5年度：510人(見込)</li> </ul>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
ふれあい会 結成団体数	単位	目標	58	53	53	54	54	54
	団体	実績	52.0	52.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<b>【助成金交付】</b> ・4月：助成金報告・申請 ・5月～6月：助成金の交付・訪問員証の発行 ・11月～12月：情報交換会、研修会実施 ・3月：事務説明会実施 <b>【みみより広場】</b> 年4回(3月、6月、9月、12月)発行							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	ふれあい会推進業務	3,059	3,135	▲76	ふれあい会対象世帯数の修正による減
	②		0	0	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
	細事業合計		3,059	3,135	▲76	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	岩崎 均	係長	東海 志朗	係
--------------------	----	------	----	-------	---

事業区課	西区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目	枝番号	前年度事業名称	高齢者あんしん生活サポート事業
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目			
事業名称	高齢者あんしん生活サポート事業			政策番号		政策指標	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	3,095	0	0	0		3,095
令和4年度	2,938	0	0	0		2,938
増△減	157	0	0	0	0	157

歳出	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	2,729	3,058	3,268	2,725	2,725	2,725
市債+一般財源	2,729	3,058	3,268	2,725	2,725	2,725
決算	2,173	3,124	3,632			
市債+一般財源	2,173	3,124	3,632			

事業概要	増加する高齢者を支える地域づくりと地域包括ケアシステムの基盤づくりを進め、地域福祉保健計画の「地域で助け合う関係を築く」仕組みづくりを推進します。								
事業開始年度	平成21年度								
根拠法令・方針決裁等	介護保険法、横浜市徘徊認知症高齢者地域支援事業実施要綱、横浜市地域ケア会議実施要綱、横浜市一般介護予防事業の実施に関する要綱								
運営方針等との関連	・令和4年度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり ・西区地域福祉保健計画（にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン）								
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果（必要性）	①超高齢化の進展に伴い、認知症高齢者等の要介護者や医療的ケアの必要な高齢者が増加しています。 ②高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、介護予防の取組や地域の見守り体制の構築、医療や介護の連携等「地域包括ケアシステム」の基盤づくりを推進する必要があります。								
根拠・データ等	<p>現在、西区の高齢化率は約19.6%で年々高齢化が進んでいます。要介護認定の出現率は、前期高齢者で18区中12番目と市の平均よりやや低い状況ですが、後期になると上から2番目に高くなり、介護予防・重症化予防の取組の推進が必要です。JAGESのデータから後期高齢者の社会参加の割合が2016年から2019年の経年変化で18区中最下位となっており、継続して通える居場所の確保が重要課題となっています。単身高齢者（13.18%）や、高齢者世帯（約7700）が増える中、これまで以上に「住民同士で助け合い、支え合う仕組み」の充実や、それを担う人材の確保・育成が求められています。また、在宅看取りが増える中、最後まで住み慣れた地域で生活できる体制の整備と共に、区民の事前の備えに向けた啓発も重要となってきています。</p> <p>【参考】          &lt;令和元年度 JASIS2019調査「健康とくらしの調査」より&gt;          ○要支援・要介護リスク者：（前期高齢者）横浜市 7.3% 西区 8.2%          （後期高齢者）横浜市 72.1% 西区 74.1%          ○フレイルあり：（前期高齢者）横浜市14.2% 西区 17.5%          （後期高齢者）横浜市24.1% 西区 25.9%</p>								
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
要介護度維持割合	単位	目標	88	88	89	90	90	90	91
	%	実績	87.89	89.25					
	単位	目標							
	実績								
	単位	目標							
	実績								
事業スケジュール	平成17年 介護保険法が改正され、「地域包括ケアシステム」の理念が謳われた。 平成23年 同法により、自治体による「地域包括ケアシステム」構築が義務化 平成27年 同法に在宅医療と介護の連携推進、地域ケア会議の推進、新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」の創設が明記 平成28年 生活支援体制整備事業が開始 平成29年 横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた西区行動指針（アクションプラン）を策定 令和3年 西区アクションプラン改訂								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 地域包括ケアシステム推進事業	284	626	▲ 342	事業見直しによる減
	② 認知症等高齢者支援事業	1,106	1,227	▲ 121	事業見直しによる減
	③ 健康づくり・介護予防事業	1,705	1,085	620	新規事業による増
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	3,095	2,938	157	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢・障害係
	大津 豪	津田 恭子	津田 恭子

事業区課	西区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目	枝番号	前年度事業名称	障害のある人も住みやすいまちづくり事業
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	障害のある人も住みやすいまちづくり事業		政策番号		政策指標	施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和5年度	4,060			2,862		1,198
令和4年度	4,356			2,862		1,494
増△減	△ 296	0	0	0	0	△ 296

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	4,519	3,788	4,119	4,000	4,000	4,000	
市債+一般財源	4,519	926	1,257	1,138	1,138	1,138	
決算	3,977	3,482	3,823				
市債+一般財源	1,116	305	961				

事業概要	障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できるように、障害に対する理解を深める啓発を行い、住みやすいまちづくりを目指します。							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法、横浜市障害者プラン							
運営方針等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度西区運営方針 いきいきと健やかに暮らせるまちづくり</li> <li>西区地域福祉保健計画（にこやか しあわせ ぐらしのまちプラン）</li> </ul>							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>(1) 障害者に対する理解の促進 障害者が地域の中で安心して生活するためには、きめ細かな福祉サービスの提供と合わせて、身近な地域で見守る理解者・支援者を増やしていくことが重要です。昨今の新型コロナウイルス感染症拡大により、地域のイベント等が中止となり、障害のある当事者と地域住民が接する機会が減少しています。障害に対する理解を深めるためには、地域住民が参加する機会をとらえ、身近な地域で交流を図る機会が必要です。</p> <p>(2) 要電源の医療機器を使用している障害児・者等の災害時の備え 人工呼吸器等電源を要する医療機器を使っている方は、災害時に自力で避難することが難しく、また電源の確保の問題など、様々な課題があります。そのため、障害当事者や家族に対し、平時からの備えを促し、支援者との情報共有等、自助・共助の取組を推進する必要があります。</p> <p>(3) 障害者の地域での暮らしの選択を支援する 障害のある方を地域全体で支えるサービス提供体制として地域生活支援拠点の構築が求められています。拠点機能の一つとして、地域移行や親元からの自立にあたって、グループホーム等の障害福祉サービスの利用や一人暮らしの体験の機会・場を提供する機能があります。西区では、令和2年度から令和4年度の3年間に渡り、マンスリーマンションやホームヘルプサービスを活用した障害者生活体験事業を実施しました。体験を通じ、住まいの場の選択の機会を得て、実際に一人暮らしに至る等の効果を生んでいます。しかしながら、依然として、既存の資源では地域での暮らしのイメージは持ちづらく、障害者自らが望む生活の選択を支援する体制が必要です。</p>							
根拠・データ等	<p>(1) 障害者に対する理解の促進 (根拠・データ等) 第4期にこまちプラン策定アンケート 障害のある方と接する機会があった方 22.7% 今後接する機会を持ちたい 51.5%</p> <p>(2) 要電源の医療機器を使用している障害児・者等の災害時の備え (根拠・データ等) 「わたしの災害対策ファイル」活用者数 累計37件</p> <p>(3) 障害者の地域での暮らしの選択を支援する (根拠・データ等) ・西区 精神障害者手帳保持者：1,119人 自立支援医療（精神科通院）受給者数：1,764人 知的障害者手帳保持者：664人 ※令和4年3月末時点 ※令和2年～令和3年度までの障害者生活体験事業利用者数 宿泊体験者数：20人（うちホームヘルプサービス利用者、5名）</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
障害啓発活動参加者	単位	目標	650	750	750	750	750	750
	人	実績	248.0	360.0				
「わたしの災害対策ファイル」新規作成者数	単位	目標	6	6	6	6	6	6
	人	実績	7.0	6.0				
事業スケジュール	平成22年度～ 障害児者理解啓発イベント（作品展）開催 令和2年度～令和4年度 障害者生活体験事業の実施 令和3年度～令和4年度 要電源の医療的ケア障害児・者への蓄電池貸与事業、災害時医療用蓄電池モニター事業 令和5年度～障害者の地域生活支援事業							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 障害のある人に対する理解を深めるための啓発・PR事業	3,270	3,652	▲ 382	冊子在庫活用のため減
	② 要電源の医療機器を使用している障害児・者等の災害時の備え	440	221	219	事業拡充のため増
	③ 障害者の地域生活支援事業	350	483	▲ 133	事業見直しのため減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	4,060	4,356	▲ 296	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	大津 豪	係長	九川 恵理子	高齡・障害	係	九川 恵理子
--------------------	----	------	----	--------	-------	---	--------



# 令和5年度 事業計画書

事業区課	西区	福祉保健課	新規拡充 <input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費			
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目	枝番号
事業名称	「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」(西区地域福祉保健計画)の推進			政策番号	政策指標
				前年度事業名称	
				施策番号	施策指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和5年度	2,332					2,332	
令和4年度	2,393					2,393	
増△減	△ 61	0	0	0	0	△ 61	

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
予算	2,390	2,390	4,780	4,368	4,368	8,736	3,096	3,096	6,192	3,000	3,000	6,000	3,000	3,000	6,000	2,000	2,000	4,000
決算	2,609	2,609	5,218	748	748	1,496	2,079	2,079	4,158	3,000	3,000	6,000	3,000	3,000	6,000	2,000	2,000	4,000

事業概要	にこやかしあわせ暮らしのまちプラン(西区地域福祉保健計画・略称「にこまちプラン」)を推進します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	社会福祉法、横浜市地域福祉保健計画、西区地域福祉保健計画「にこやか しあわせ 暮らしのまちプラン」							
運営方針等との関連	西区運営方針 II 目標達成に向けた施策「地域のつながりづくり」・にこやかしあわせ暮らしのまちプラン							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	少子高齢化や核家族化の進行など、日々社会のあり方が変化中、生活上の問題は個別化・複雑化しています。課題の変化に対応するためには既存の公的支援だけでは個々にきめ細かな対応が難しくなっています。また、2025年には団塊世代が75歳以上になり、介護をはじめ支援が必要な人が増えることが想定されます。このような状況の中で、人が人を思いやり、助け合い、誰もが安心して生活を送れる地域づくりが求められます。身近なつながりを通して、暮らしやすいまちを目指します。							
根拠・データ等	<p>【高齢化率】(横浜市健康福祉局)          &lt;2022年&gt;約2.5% → &lt;2025年&gt;約2.6% → &lt;2035年&gt;約3.0%</p> <p>【後期高齢者数(75歳以上)】(横浜市健康福祉局)          &lt;2022年&gt;約5.2万人(13.9%) → &lt;2025年&gt;約5.8万人(15.6%) → &lt;2035年&gt;約6.1万人(16.6%)</p>							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
地域の自主的な会合等の開催数	単位	目標	30	20	20	20	20	20
	回	実績	23.0	20.0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<平成17年度> 第1期にこまちプラン開始 <平成23年度> 第2期にこまちプラン開始 <平成28年度> 第3期にこまちプラン開始 <令和3年度> 第4期にこまちプラン策定・開始							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	計画の推進	1,362	1,901	▲ 539
②	計画の策定	970	492	478	MM地区動画制作、リーフレット印刷による増
③		0	0	0	
④		0	0	0	
⑤		0	0	0	
⑥		0	0	0	
⑦		0	0	0	
⑧		0	0	0	
⑨		0	0	0	
⑩		0	0	0	
	細事業合計	2,332	2,393	▲ 61	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 岩崎 均	係長 東海 志朗	運営企画 平野 孝雄
--------------------	------------	-------------	---------------



事業区課	西区	生活衛生課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	食中毒・感染症予防対策事業		政策番号		政策指標		実施番号
							実施指標

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和5年度	1,212						1,212
令和4年度	1,117						1,117
増△減	95	0	0	0	0	0	95

歳出		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算	事業費	1,271	1,074	1,174	1,300	1,300	1,300
	市債+一般財源	1,271	1,074	1,174	1,300	1,300	1,300
決算	事業費	1,263	1,056	1,020			
	市債+一般財源	1,263	1,056	1,020			

事業概要	西区の食中毒・感染症予防対策を推進するため、食の安全の確保事業、動物・昆虫媒介感染症対策事業、新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る啓発事業を実施します。							
事業開始年度	平成19年度							
根拠法令・方針決裁等	食品衛生法、食品表示法、行事における食品取扱指導要領、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、旅館業法、興行場法、公衆浴場法、水道法、動物の愛護及び管理に関する法律、他							
運営方針等との関連	令和4年度西区政運営方針 安全・安心なまちづくり							
①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西区は多くの商業施設、宿泊施設を横浜駅周辺やみなとみらい地区に抱えており、区民、来訪者に対する食の安全確保は重要な課題です。</li> <li>・令和5年に竣工予定の大規模宿泊施設、商業施設及び特定建築物について、食の安全確保、建築物の衛生及び感染症対策が十分に確保されていることを確認する必要があります。</li> <li>・区民や各種事業者が新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を自主的に取り組めるよう啓発する必要があります。</li> <li>・商業エリアの大規模建築物や飲食店ビルにおけるねずみ生息数の増加が推測されるなど、動物・昆虫媒介感染症対策を継続する必要があります。</li> <li>・衛生管理手法（HACCP）の導入等により、区民や来訪者が西区の商業施設、宿泊施設を安全・安心に利用することができる状態になります。</li> </ul>							
根拠・データ等	食品取扱施設数（施設） 2年度6,303 3年度3,951 4年度4,000（見込み） 5年度4,200（見込み） （※3年度から法改正により施設のカウントが変更になっています） 環境衛生関係施設数（施設） 2年度1,661 3年度1,694 4年度1,714（見込み） 5年度1,724（見込み）							
事業指標	年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
HACCP導入確認済施設の割合	単位	目標	40	50	55	60	65	70
	%	実績	44.7					
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	実施期間 通年							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	① 食品関係衛生確保・情報発信事業	854	827	27	啓発資料印刷の増
	② 環境衛生・動物関係指導啓発事業	358	290	68	啓発資料印刷の増
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	1,212	1,117	95	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	坂井 雄太	渡辺 美波	